

令和7年度 学校評価アンケート 結果
(第2回)

保護者 回答544

生徒 回答554

職員 回答38

項目	保護者 (回答544)	生徒 (回答554)	職員 (回答38)
1 学校は、本年度の学校教育の達成のための取り組みができていますか。 学校教育目標キーワード：「創意」「挑戦」「誠実」「キャリアデザイン力」「自己有用感」「インクルーシブ教育」			
2 授業や補習、模擬試験等は、お子様の基礎学力の定着、および進路を見据えた学力の向上に成果が出ていると思いますか。			
3 三者面談や進路講演会、キャリア教育講演会、進路ガイダンス、ふれあい看護体験や佐賀大学「とびら」シリーズ等の進路啓発活動は、お子様の進路目標設定や進路実現に役立っていると思いますか。			
4 生徒は、オンリーワン活動や校外活動、ボランティア活動等を進路実現やキャリア形成に活かすことができていると思いますか。			
5 学校ではいじめに関するアンケートをはじめ、いじめの把握、撲滅や再発防止に努めています。また、スクールカウンセラーや教育相談を通じて生徒の悩みの把握に努めています。お子様は安心して充実した学校生活を送ることができていると思いますか。			
6 学校は、合理的な配慮や共生社会への理解を深める活動を実践しています。積極的に取り組みができていますか。			
7 学校は、各係からの便りなどを配付し、Instagramやホームページも随時更新しています。生徒にはClassiを使って時間割連絡、ボランティア募集案内等を配信しています。十分な情報発信ができていますか			
8 食育だよりの発行や授業などを通して、食と健康に関する意識向上に努めています。十分な情報発信ができていますか。			
9 生徒は、身だしなみ、挨拶や言葉遣い、SNSの使い方、マナーや交通ルールを守ることなど、社会のルールやマナーを守ることができていると思いますか。			

10	部活動は、体力・技術の向上とともに、自己肯定感や自己有用感など内面の成長にも効果的な活動ですが、小城高校は充実した部活動ができていますか。			
11	生徒は、授業の予習・復習、課題等に主体的に取り組み、積極的に授業に臨んでいると思いますか。			
12	学校、職員は、授業のスピードや難易度、課題の量や試験の回数、適切な教材の使用等を考慮し、生徒の主体性を育み、進路実現に向けた教科指導に取り組んでいると思いますか。			
13	自然災害（大雨、台風、積雪）や感染症拡大が深刻な状況の場合、e-メッセージや配布物を通して連絡をしていますが、きちんと伝わっていると思いますか。			
14	<p>(生徒のみ)</p> <p>今年度のオープンキャンパス、校外での体験学習や研修、ワークショップ等への参加について回答してください。</p> <p>1. すでに参加した 2. 参加する予定である 3. 機会があれば参加したい 4. 参加する予定はない</p>			
15	<p>(教職員のみ)</p> <p>業務の精選や早めの予定設定・準備、職員間の業務分担、また、積極的な休暇取得などで、働き方改革に取り組むことができていますか。</p>			